

キャラクター名
削板 軍覇

プレイヤー名

シンドローム	パロール キュマイラ		ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	
	オプショナル		年齢	17	性別	男
覚醒	生誕	衝動	破壊	初期侵食率	38	%
出自		経験		邂逅		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	51
肉体	3	1	0			4	行動値	4
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	2	0	0			2	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:ヒーロー	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
【セットアップ】						
俺が根性入れなおしてやるぜ						怨念の呪石
【マイナー】						巨獣の爪牙

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ブラックアウト					
ヒーローズクロス					
怨念の呪石					
カテゴリ:ルーキー					
メモリー					
最大財産P:	6	残り財産P:			

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
序列不能-ブラックアウト	P	N		
オッレルス	P 感服	N 劣等感		
パラディン	P	N		
乾 巧	P 連帯感	N		
汐華アスカ	P 連帯感	N		
黒騎 猛	P 連帯感	N		
五代雄介	P 連帯感	N		

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:パロール	3	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: クリティカル値-LV(下限値7)								
拒絶領域	3	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 暴走中自身が受けるHPダメージを-[LV×5]点軽減する 基本侵食率+5								
漆黒の拳	1	3	メジャー	武器	単体	対決	-	
効果: 素手白兵攻撃力+LV 装甲無視								
グラビティガード	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果: ガード値+[LV]D								
魔人の盾	3	4	オート	至近	自身	自動	-	
効果: ガード値+[LV×10]								
グラビティテリトリー	3	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 最大HP+[LV×7]								
瞬速の刃	2	3	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 判定ダイス+[LV+1]個								
重力崩壊	1	4	メジャー	至近	範囲(選択)	対決	120%	
効果: 範囲(選択)に変更する 1シナリオ1回								
崩壊のスフィア	3	2D10	オート	視界	単体	自動	120%	
効果: ダメージを+[LV×2]Dする 1シナリオ1回								
獣の力	5	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 白兵攻撃の攻撃力+[LV×2]								
獣王の力	1	3	メジャー	武器	-	対決	リミット	
効果: 《獣の力》の攻撃力を[LV×4]に変更する								
イージスの盾	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果: ガード値+[LV]D								
怪獣撃	2	6	メジャー	視界	単体	対決	100%	
効果: 白兵攻撃の射程を視界に変更 ダメージに+[LV]Dする								

何かに付けて「根性」を引き合いに出す熱血ド根性バカ。愛と根性の男
彼の力はわからないことが多く、特にわからないのはオーヴァードの検査を何度やっても、体内のレネゲイドウィルスが覚醒していないという事実だ
しかし彼は他のオーヴァードと同じく力を使っているので多くの研究者が彼を調べたのだが結果は何一つわからないという事実のみだった。
しかし、そのこと自体は本人は気にしておらず、おそらく「根性」でなんとかなっているのだろうと思っている。
性格は良心的で、目の前で困っている人がいたら助けずにはいられず毎日人助けにいそんでいる
ある日、絶対的な力を持った男に立ち向かい大怪我をして倒れていたところをパラディンに助けられたことがある、その後、軍覇の力や根性があるところなど
が気に入られることになった

